



2020年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年4月14日

上場会社名 株式会社パルグループホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2726 URL http://www.palgroupholdings/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 隆太
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長 (氏名) 藤井 利雄 (TEL) (06)6227-0308
 定時株主総会開催予定日 2020年5月27日 配当支払開始予定日 2020年5月28日
 有価証券報告書提出予定日 2020年5月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期の連結業績(2019年3月1日~2020年2月29日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期	132,163	1.3	9,067	14.3	9,168	17.1	7,028	47.6
2019年2月期	130,474	5.9	7,933	12.6	7,832	12.4	4,760	91.2

(注) 包括利益 2020年2月期 6,858百万円(42.5%) 2019年2月期 4,814百万円(85.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年2月期	159.74	—	15.9	10.0	6.9
2019年2月期	108.20	—	11.9	9.2	6.1

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 158百万円 2019年2月期 △13百万円

当社は、2020年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期	94,954	46,627	49.1	1,059.78
2019年2月期	87,726	41,639	47.5	946.40

(参考) 自己資本 2020年2月期 46,627百万円 2019年2月期 41,639百万円

当社は、2020年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年2月期	14,705	△3,543	△4,068	52,727
2019年2月期	10,378	△1,182	△4,291	45,633

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年2月期	—	0.00	—	85.00	85.00	1,869	39.3	4.7
2020年2月期	—	0.00	—	100.00	100.00	2,199	31.3	5.0
2021年2月期 (予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年2月期の期末配当予想に関しましては未定です。

当社は、2020年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

2021年2月期の連結業績予想に関しましては、現時点では適正かつ合理的な算定が困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期	46,272,000株	2019年2月期	46,272,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期	2,274,644株	2019年2月期	2,274,514株
③ 期中平均株式数	2020年2月期	43,997,450株	2019年2月期	43,997,623株

当社は、2020年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルス感染症が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、今回の連結業績予想を開示しておりません。今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当連結会計年度の概況

当連結会計年度(2019年3月1日から2020年2月29日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大により先行きは不透明な状況にあります。このような事業環境のもと、当企業集団は業態の確立と出店の促進とを積極的に行うとともに、業態変更による既存店の活性化と不採算店舗の撤退とを推し進め、業容の拡大と経営効率の改善に努めてまいりました。

衣料事業におきましては、積極的なブランドプロモーションを展開するとともに、MDの改革を推進し、機動的な商品投入によって店頭商品の鮮度を向上させるなどした結果、売上高は前年比1.0%増加の97,102百万円となりました。また、雑貨事業につきましては、売上高は前年比2.2%増加の34,968百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は前年比1.3%増加の132,163百万円となりました。利益面につきましては、売上総利益率は前年比0.6ポイント増加の56.3%となりました。営業利益は前年比1,133百万円増加の9,067百万円となり、経常利益は前年比1,336百万円増加の9,168百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前年比2,267百万円増加の7,028百万円となりました。

②当連結会計年度セグメント別の販売実績

セグメント	金額(百万円)	前年度比(%)
衣料事業	97,102	101.0
雑貨事業	34,968	102.2
その他の事業	92	89.9
合計	132,163	101.3

③当連結会計年度の店舗の状況(2019年3月1日～2020年2月29日)

前連結会計年度末の店舗数	926店
新規店舗数	48店
退店店舗数	48店
当連結会計年度末の店舗数	926店

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、商品及び製品が2,582百万円減少しましたが、現金及び預金が7,094百万円、受取手形及び売掛金が812百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて5,275百万円増加しました。固定資産は、建物及び構築物が211百万円減少しましたが、投資有価証券が1,806百万円、繰延税金資産が613百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,952百万円増加しました。

(負債)

流動負債は、短期借入金が1,856百万円、未払法人税等が1,315百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が3,947百万円、1年内返済予定の長期借入金が753百万円、未払消費税等が848百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,645百万円増加しました。固定負債は、退職給付に係る負債が145百万円増加しましたが、長期借入金が170百万円、債務保証損失引当金が174百万円、リース債務が198百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて405百万円減少しました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が5,158百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて4,988百万円増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により取得した資金が14,705百万円となったことなどにより、前連結会計年度末に比べ7,094百万円増加し、52,727百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

前連結会計年度におきましては、営業活動の結果取得した資金は10,378百万円でありましたが、当連結会計年度は、たな卸資産が2,590百万円減少したこと、仕入債務が3,859百万円増加したこと、税金等調整前当期純利益が8,604百万円となったことなどにより、営業活動の結果取得した資金は14,705百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

前連結会計年度におきましては、投資活動の結果使用した資金は1,182百万円でありましたが、当連結会計年度は、有形固定資産の取得による支出が1,148百万円、関係会社株式の取得による支出が1,829百万円あったことなどにより、投資活動により使用した資金は3,543百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

前連結会計年度におきましては、財務活動の結果使用した資金は4,291百万円でありましたが、当連結会計年度は、短期借入金が1,856百万円減少したこと、配当金の支払額が1,869百万円あったことなどにより、財務活動により使用した資金は4,068百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期
自己資本比率(%)	46.9	48.8	46.4	47.5	49.1
時価ベースの自己資本比率(%)	73.0	78.1	84.3	83.2	70.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	—	251.7	382.2	175.7	111.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	38.7	43.1	83.1	129.1

自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 2016年2月期については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオの記載を省略しています。

(4) 今後の見通し

わが国の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行拡大による世界経済の混乱から不透明な状況が継続し、年間を通じて国内経済が停滞する恐れもあります。各自治体が実施している感染予防策としての外出抑制策により消費活動全体が縮小していること、また、当社におきましても、店舗における営業時間の短縮等の対策をとっていること等から、既に来店者数の減少が顕著となっており、来年度の業績に大きな影響を及ぼすことが想定されます。しかしながら、感染拡大による消費活動の停滞や感染拡大防止の対応を実施する期間等を現時点で見通すことは難しく、業績への影響についても現時点で予想することは困難であると判断いたしました。従いまして、2021年2月期の連結業績予想は、現時点では未定とさせていただき、新型コロナウイルス感染拡大の終息見通しがつき、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しています。

なお、将来のIFRS（国際財務報告基準）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,633	52,727
受取手形及び売掛金	5,623	6,435
商品及び製品	10,412	7,829
原材料及び貯蔵品	26	18
その他	871	830
貸倒引当金	△0	-
流動資産合計	62,566	67,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,234	6,022
機械装置及び運搬具(純額)	4	3
土地	546	546
リース資産(純額)	1,138	972
その他(純額)	229	234
有形固定資産合計	8,153	7,780
無形固定資産	808	690
投資その他の資産		
投資有価証券	962	2,769
差入保証金	13,088	13,017
繰延税金資産	1,694	2,308
その他	524	794
貸倒引当金	△73	△247
投資その他の資産合計	16,197	18,641
固定資産合計	25,159	27,112
資産合計	87,726	94,954

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当連結会計年度 (2020年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,867	20,814
短期借入金	3,650	1,794
1年内返済予定の長期借入金	3,945	4,698
未払費用	2,124	2,440
未払法人税等	1,592	276
賞与引当金	1,807	1,737
役員賞与引当金	326	427
返品調整引当金	0	0
ポイント引当金	75	314
その他	2,969	3,500
流動負債合計	33,358	36,004
固定負債		
長期借入金	8,685	8,515
退職給付に係る負債	901	1,046
役員退職慰労引当金	131	134
債務保証損失引当金	174	-
長期末払金	98	49
リース債務	960	762
資産除去債務	1,690	1,743
繰延税金負債	19	4
その他	66	65
固定負債合計	12,728	12,323
負債合計	46,087	48,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,181	3,181
資本剰余金	4,469	4,469
利益剰余金	35,811	40,969
自己株式	△2,088	△2,088
株主資本合計	41,373	46,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	308	183
為替換算調整勘定	△19	△22
退職給付に係る調整累計額	△23	△65
その他の包括利益累計額合計	265	96
純資産合計	41,639	46,627
負債純資産合計	87,726	94,954

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
売上高	130,474	132,163
売上原価	57,774	57,776
売上総利益	72,700	74,386
返品調整引当金繰入額	△0	△0
差引売上総利益	72,700	74,386
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	2,828	3,073
ポイント引当金繰入額	75	314
運送費及び保管費	4,160	4,142
貸倒引当金繰入額	△0	△0
給料手当及び賞与	18,628	18,729
賞与引当金繰入額	1,807	1,737
役員賞与引当金繰入額	326	427
退職給付費用	142	140
役員退職慰労引当金繰入額	5	4
福利厚生費	3,391	3,404
賃借料	20,087	19,895
リース料	118	143
その他	13,195	13,307
販売費及び一般管理費合計	64,766	65,319
営業利益	7,933	9,067
営業外収益		
受取利息	1	1
受取賃貸料	12	14
持分法による投資利益	-	158
その他	80	75
営業外収益合計	94	249
営業外費用		
支払利息	125	112
貸倒引当金繰入額	-	17
債務保証損失引当金繰入額	14	-
持分法による投資損失	13	-
その他	42	18
営業外費用合計	195	148
経常利益	7,832	9,168
特別利益		
固定資産売却益	310	-
受取補償金	198	-
移転補償金	242	-
特別利益合計	751	-

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
特別損失		
固定資産除却損	266	162
リース解約損	3	3
減損損失	475	387
関係会社株式売却損	-	10
災害による損失	136	-
特別損失合計	882	564
税金等調整前当期純利益	7,701	8,604
法人税、住民税及び事業税	3,070	2,134
法人税等調整額	△129	△557
法人税等合計	2,941	1,576
当期純利益	4,760	7,028
親会社株主に帰属する当期純利益	4,760	7,028

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
当期純利益	4,760	7,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	△124
為替換算調整勘定	△8	△1
退職給付に係る調整額	27	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	△1
その他の包括利益合計	53	△169
包括利益	4,814	6,858
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,814	6,858
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,181	4,469	32,700	△2,088	38,263	267	△5	△50	211	38,475
当期変動額										
剰余金の配当			△1,649		△1,649					△1,649
親会社株主に帰属する当期純利益			4,760		4,760					4,760
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分					-					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						40	△13	27	53	53
当期変動額合計	-	-	3,110	△0	3,110	40	△13	27	53	3,164
当期末残高	3,181	4,469	35,811	△2,088	41,373	308	△19	△23	265	41,639

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,181	4,469	35,811	△2,088	41,373	308	△19	△23	265	41,639
当期変動額										
剰余金の配当			△1,869		△1,869					△1,869
親会社株主に帰属する当期純利益			7,028		7,028					7,028
自己株式の取得				△0	△0					△0
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△124	△3	△42	△169	△169
当期変動額合計	-	0	5,158	△0	5,157	△124	△3	△42	△169	4,988
当期末残高	3,181	4,469	40,969	△2,088	46,531	183	△22	△65	96	46,627

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,701	8,604
減価償却費	1,837	1,878
減損損失	475	387
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	173
受取利息及び受取配当金	△7	△9
支払利息	125	112
受取補償金	△198	-
移転補償金	△242	-
持分法による投資損益(△は益)	13	△158
売上債権の増減額(△は増加)	△428	△812
たな卸資産の増減額(△は増加)	△502	2,590
仕入債務の増減額(△は減少)	2,234	3,859
賞与引当金の増減額(△は減少)	284	△70
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	223	101
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	96	87
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	14	△174
ポイント引当金の増減額(△は減少)	58	238
有形固定資産除却損	270	166
固定資産売却損益(△は益)	△310	-
関係会社株式売却損益(△は益)	-	10
未払消費税等の増減額(△は減少)	97	887
その他	449	370
小計	12,195	18,247
利息及び配当金の受取額	7	8
利息の支払額	△124	△113
役員退職慰労金の支払額	-	△2
補償金の受取額	198	242
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,897	△3,677
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,378	14,705

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,622	△1,148
有形固定資産の売却による収入	552	-
貸付けによる支出	△55	△300
貸付金の回収による収入	-	55
無形固定資産の取得による支出	△224	△230
差入保証金の差入による支出	△912	△1,081
差入保証金の回収による収入	1,330	1,150
関係会社株式の取得による支出	-	△1,829
資産除去債務の履行による支出	△210	△158
その他	△40	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,182	△3,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△982	△1,856
長期借入れによる収入	1,068	1,920
長期借入金の返済による支出	△1,338	△1,337
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	-	0
配当金の支払額	△1,649	△1,869
割賦債務の返済による支出	△727	△388
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△661	△536
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,291	△4,068
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,904	7,094
現金及び現金同等物の期首残高	40,728	45,633
現金及び現金同等物の期末残高	45,633	52,727

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」943百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」1,694百万円に含めて表示しております。

なお、同一の納税主体で「繰延税金資産」と「繰延税金負債」を相殺した影響により、前連結会計年度の総資産が9百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループでは、衣料品販売を主たる事業とし、雑貨販売も展開しており、それぞれ包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは業態別のセグメントから構成されており、商品形態及び経済的特徴を考慮した上で集約し、「衣料事業」及び「雑貨事業」の2つを報告セグメントとしております。これらは、各々について分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。「衣料事業」は、衣料品等の小売(仕入販売)及び製造販売を行っております。「雑貨事業」は、日用雑貨品等の小売(仕入販売)を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント内の内部収益及び振替高は市場価格に基づいております。なお、当社では報告セグメントに資産及び負債を配分しておりません。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	衣料事業	雑貨事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	96,139	34,231	130,371	103	130,474	—	130,474
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	176	176	△176	—
計	96,139	34,231	130,371	279	130,650	△176	130,474
セグメント利益又は損失(△)	6,311	1,565	7,877	21	7,899	34	7,933
その他の項目							
減価償却費	1,329	507	1,837	0	1,837	—	1,837
のれん償却額	18	—	18	—	18	—	18

(注)1. 「その他」に含まれる事業は、人材派遣業等であります。

2. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	衣料事業	雑貨事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	97,102	34,968	132,070	92	132,163	—	132,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	172	172	△172	—
計	97,102	34,968	132,070	265	132,335	△172	132,163
セグメント利益又は損失(△)	6,701	2,329	9,031	1	9,032	34	9,067
その他の項目							
減価償却費	1,368	509	1,877	1	1,878	—	1,878
のれん償却額	18	—	18	—	18	—	18

(注)1. 「その他」に含まれる事業は、人材派遣業等であります。

2. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客ごとの売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客ごとの売上高が連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
減損損失	361	113	475	—	475	—	475

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
減損損失	273	114	387	—	387	—	387

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
(のれん)							
当期償却額	18	—	18	—	18	—	18
当期末残高	67	—	67	—	67	—	67

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	衣料事業	雑貨事業	計				
(のれん)							
当期償却額	18	—	18	—	18	—	18
当期末残高	49	—	49	—	49	—	49

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
1株当たり純資産	946円40銭	1,059円78銭
1株当たり当期純利益	108円20銭	159円74銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 当社は、2020年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、1株当たり純資産及び1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。
- 3 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産

項目	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
純資産の部の合計額(百万円)	41,639	46,627
普通株式に係る純資産(百万円)	41,639	46,627
普通株式の発行済株式数(株)	46,272,000	46,272,000
普通株式の自己株式数(株)	2,274,514	2,274,644
1株当たり純資産の算定に用いられた普通株式の数(株)	43,997,486	43,997,356

(2) 1株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	当連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,760	7,028
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,760	7,028
普通株式の期中平均株式数(株)	43,997,623	43,997,450

(重要な後発事象)

当社は、2020年1月14日開催の取締役会決議に基づき、2020年3月1日付けで、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2020年2月29日(土)(実質2月28日(金))を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割しております。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式数	23,136,000株
今回の株式分割により増加する株式数	23,136,000株
株式分割後の発行済株式総数	46,272,000株

株式分割後の発行可能株式総数 172,800,000 株

③ 分割の日程

基準日公告日 2020年2月13日(木)

基準日 2020年2月29日(土)

効力発生日 2020年3月1日(日)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響は、(1株当たり情報)に反映しております。

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

① 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年3月1日(日)をもって当社定款の一部を変更しております。

② 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数)	(発行可能株式総数)
第6条 当社の発行可能株式総数は <u>86,400,000株</u> とする。	第6条 当社の発行可能株式総数は <u>172,800,000株</u> とする。

③ 定款変更の日程

効力発生日 2020年3月1日(日)

(4) その他

資本金額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。